

## 取扱説明書



# SUPER-X PRO CX3400

High-Precision Stereo 2-Way/3-Way/Mono 4-Way Crossover with Limiters, Adjustable Time Delays and CD Horn Correction

# 目次

|                     |           |
|---------------------|-----------|
| ありがとう .....         | 2         |
| 安全にお使いいただくために ..... | 3         |
| 法的放棄.....           | 3         |
| 限定保証.....           | 3         |
| <b>1. 概要 .....</b>  | <b>4</b>  |
| 1.1 ご使用の前に .....    | 4         |
| 1.2 オンライン登録.....    | 4         |
| 1.3 操作部の説明.....     | 4         |
| <b>2. 設置方法.....</b> | <b>8</b>  |
| 2.1 ラックへの組み込み ..... | 8         |
| 2.2 電源への接続 .....    | 8         |
| 2.3 オーディオ接続端子 ..... | 9         |
| <b>3. 技術仕様.....</b> | <b>10</b> |

## ありがとう

SUPER-X PRO CX3400 をお買い上げ頂きまことにありがとうございます。  
います。

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもの

です。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**法的放棄**

技術的な仕様および製品の的外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびス

ペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

© 2013 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146, Road Town, Tortola, British Virgin Islands

**限定保証**

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [www.music-group.com/warranty](http://www.music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

JP

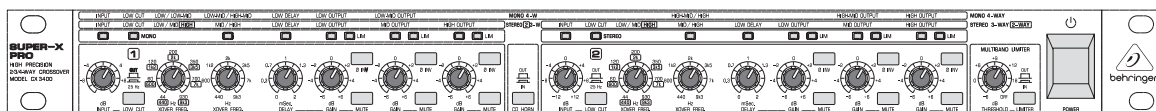


図 1.1: SUPER-X PRO のフロントパネル

## 1. 概要

この説明書では装置の機能を理解するために必要となる専門用語が解説されています。必要に応じて再び読むために、説明書は一度読み終わったあとにも大切に保管してください。

### 1.1 ご使用の前に

SUPER-X PRO は安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一、包装段ボールに損傷を発見した場合には装置外部の損傷についても確認を行なって下さい。

- ◆ 装置が万一故障した場合には、保証請求権が無効となるおそれがありますので当社へ直接返送せず、必ず販売店および運送会社へご連絡下さい。

過熱を防ぐため十分な換気の確保に留意し、SUPER-X PRO と電源アダプターを暖房などのそばに設置することは避けてください。

- ◆ SUPER-X PRO の電源アダプターをコンセントに接続する前に、装置が供給電源に合わせて設定されていることを必ず確認してください。

電源への接続には標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用します。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。

更に詳しい説明は第 3 章「設置方法について」を参照して下さい。

### 1.2 オンライン登録

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。  
<http://behringer.com> にアクセスして、保証条件をご確認ください。

BEHRINGER 販売代理店がお近くにない場合は、[behringer.com](http://behringer.com) の "Support" に記載されている該当地域の BEHRINGER 代理店までお問い合わせください。該当地域が記載されていない場合は、[behringer.com](http://behringer.com) の "Support" にある "Online Support" で問題を解決できるかどうか確認してください。または、製品を返品する前に、[behringer.com](http://behringer.com) でオンライン保証請求の手続きを取ってください。

購入情報と機器を登録しておくことで、お客様からの修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理することができます。

製品の登録にご協力ください!

### 1.3 操作部の説明

SUPER-X PRO は非常に多彩な機能を有しているため、以下の説明図ではアクティブ・スイッチを濃い色彩で表示しています。実際の装置ではこれらのコントローラー類にはそれぞれ発光ダイオードが設けられています。この表示は暗がりでの操作性を確保するためのものです。さらに、フロントパネルに装備された全てのスイッチには照明機能が付属し、作動中の機能を表示します。スイッチ類の上部には帯状のフィールドが設けられ、各フィールドの上にある表示はモノラル 4 ウェイ、下の表示はステレオ 2/3 ウェイを示します。これらの帯の下には発光ダイオードが設けられ、各オペレーションモードで、どのコントローラーが作動中であることを示します。

- ◆ 装置後面にはそれぞれのコネクターの上下にフリクエシー・クロスオーバーの各モードが記されています。スピーカーの損傷を防ぐため、2 つの MODE スwitchの正しい設定とコネクターの正確な配線には十分に注意してください。

#### 1.3.1 ステレオ 2 ウェイ・オペレーション

装置後部にある 2 つの MODE キーでステレオ 2 ウェイ・オペレーションモードを起動すると、フロントパネル上、第二チャンネル LOW CUT スwitchの上にある STEREO-LED が点灯します。

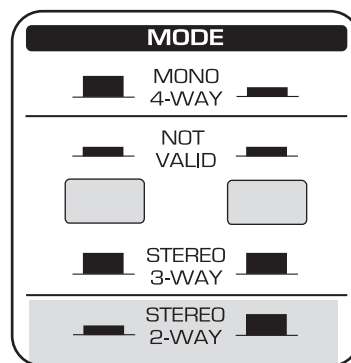


図 1.2: ステレオ 2 ウェイ・オペレーション時における MODE スwitchの正しい設定

つづいてフロントパネル上、アクティブ・コントローラーの上部に位置する LED が点灯します。この LED の点灯は選択されているオペレーションモードでどのコントローラーが作動しているかを示します。コントローラーの機能はコントローラーパネルのフィールド上に記載されています。ステレオモードでの使用中には両チャンネルの機能は全く同じです。

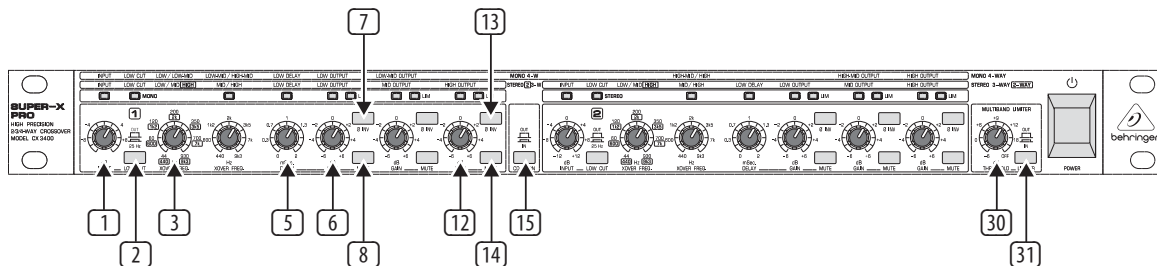


図 1.3: SUPER-X PRO フロントパネルのアクティブ・スイッチ類

- ① **INPUT** コントローラー: 入力ゲインを  $\pm 12$  dB の範囲で設定するために使用します。(コントローラー 16 も参照してください)
- ② **LOW CUT** スイッチ: このスイッチを押すと 25 Hz ハイパス・フィルターが起動し、ウーファーを低周波音声から保護します。
- ③ **LOW/HIGH XOVER FREQ.** コントローラー: Low と High の両バンド間の境界周波数を決定します。装置後部の XOVER FREQUENCY スイッチがオンになっている場合、周波数レンジは表示の十倍となります。
- ⑤ **DELAY** コントローラー: Low 音声のディレイ (2 ms まで) を設定します。この機能は各システムの音声信号の位相を合わせるのに役立ちます。
- ⑥ **LOW OUTPUT** コントローラー: Low バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑦ **LOW PHASE INVERT** スイッチ: Low 出力の位相のインバート (逆転) 用スイッチ。
- ⑧ **LOW MUTE** スイッチ: Low バンドをミュートに切替えます。
- ⑫ **HIGH OUTPUT** コントローラー: High バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑬ **HIGH PHASE INVERT** スイッチ: High 出力の位相のインバート用スイッチ。
- ⑭ **HIGH MUTE** スイッチ: High バンドをミュートに切替えます。
- ⑮ **CD HORN** スイッチ: コンスタント・ダイレクティビティー・ホーン (Constant Directivity-Horn) の使用中に最高周波数域の特殊な周波数補正を行いません。
- ⑳ **THRESHOLD** コントローラー: リミッターのスレッシュールド (しきい) 周波数を決定します。
- ㉑ **LIMITER** スイッチ: リミッターを起動します。ゲインコントローラー上部の LIM-LED は出力レベルがリミッターの設定値を超えた時に点灯し、出力信号をカットします。

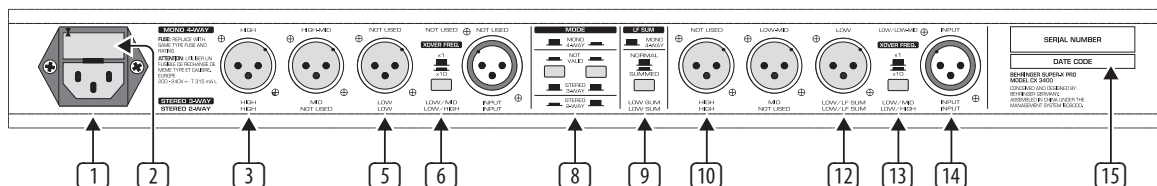


図 1.4: SUPER-X PRO 後部のアクティブ・スイッチ類

- ① 電源への接続には標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用します。専用ケーブルは装置に付属しています。
- ② ヒューズホルダー / 電圧セレクト: 本装置を電源に接続する前に、電圧の表示が供給電圧に一致しているかどうかを確認してください。ヒューズ交換の際には必ず同じタイプのものを使用してください。ほとんどのモデルではヒューズホルダーは 230 V と 115 V の切り替えのために 2 つの異なるポジションで差し込めるようになっています。本装置をヨーロッパ以外の地域において 115 V で使用する場合、大き目の安全値をとる必要があることにも注意してください。(第 3 章「設置方法」の項目も併せてご覧ください。)
- ③ および ⑩ **HIGH OUTPUT** ジャック: High 出力信号用コネクター。
- ⑤ および ⑫ **LOW (LF SUM) OUTPUT** ジャック: Low 出力信号用コネクター。
- ⑥ および ⑬ **XOVER FREQ.** スイッチ: 装置前面の LOW/HIGH OVER FREQ. コントローラーの調整範囲切替え用スイッチ。調整範囲は 44 から 930 Hz まで、もしくは 440 Hz から 9.3 kHz までです。
- ◆ このスイッチを起動する前には、再生装置の電源を必ず切ってください。スピーカーの電源を投入した状態での切替えは雑音の発生につながり、システムやスピーカーの故障の原因となります。
- ⑧ **MODE** スイッチ: ステレオ 2 ウェイ・オペレーションでは第一のスイッチをオンに、第二のスイッチはオフにします。装置後部の表示に注意してください。
- ◆ このスイッチのオン・オフの際には、再生装置の電源を必ず切ってください。スピーカーの電源を投入した状態での切替えは雑音の発生につながり、システムやスピーカーの故障の原因となります。
- ⑨ **LOW SUM** スイッチ: ステレオモードでの使用中には LOW SUM スイッチで 2 つの Low シグナルパスを合成し、チャンネル 1 の Low 出力端子に出力することができます。この機能はとくにサブウーファー使用時に役立ちます。
- ⑭ **INPUT** ジャック: 入力信号用コネクター。
- ⑮ シリアルナンバー: SUPER-X PRO のシリアルナンバー。



### 1.3.2 ステレオ 3 ウェイ・オペレーション

装置後部にある 2 つの MODE キーでステレオ 3 ウェイ・オペレーションモードを起動すると、フロントパネル上、第二チャンネル LOW CUT スイッチの上にある STEREO-LED が点灯します。

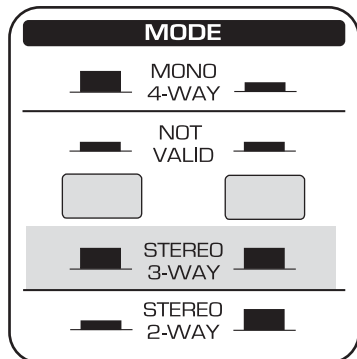


図 15: ステレオ 3 ウェイ・オペレーション時における MODE スイッチの正しい設定

つづいてフロントパネル上、アクティブ・コントローラーの上部に位置する LED が点灯します。この LED の点灯は選択されているオペレーションモードでどのコントローラーが作動しているかを示します。コントローラーの機能はコントローラーパネルのフィールド上に記載されています。ステレオモードでの使用中には両チャンネルの機能は全く同じです。

- ① および ⑩ **INPUT** コントローラー: 入力ゲインを  $\pm 12$  dB の範囲で設定するために使用します。
- ② **LOW CUT** スイッチ: このスイッチを押すと 25 Hz ハイパス・フィルターが起動し、ウーファを低周波音声から保護します。
- ③ **LOW/MID XOVER FREQ.** コントローラー: Low と High の両バンド間の境界周波数を決定します。装置後部の XOVER FREQUENCY スイッチがオンになっている場合、周波数レンジは表示の十倍となります。

- ④ **MID/HIGH XOVER FREQ.** コントローラー: Mid と High の両バンド間の境界周波数を決定します。
- ⑤ **DELAY** コントローラー: Low 音声のディレイ (2 ms まで) を設定します。この機能は各システムの音声信号の位相を合わせるのに役立ちます。
- ⑥ **LOW OUTPUT** コントローラー: Low バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑦ **LOW PHASE INVERT** スイッチ: Low 出力の位相のインバート (逆転) 用スイッチ。
- ⑧ **LOW MUTE** スイッチ: Low バンドをミュートに切替えます。
- ⑨ **MID OUTPUT** コントローラー: Mid バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑩ **MID PHASE INVERT** スイッチ: Mid 出力の位相のインバート用スイッチ。
- ⑪ **MID MUTE** スイッチ: Mid バンドをミュートに切替えます。
- ⑫ **HIGH OUTPUT** コントローラー: High バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑬ **HIGH PHASE INVERT** スイッチ: High 出力の位相のインバート用スイッチ。
- ⑭ **HIGH MUTE** スイッチ: High バンドをミュートに切替えます。
- ⑮ **CD HORN** スイッチ: コンスタント・ダイレクティビティ・ホーン (Constant Directivity-Horn) の使用中に最高周波数域の特殊な周波数補正を行いません。
- ⑯ **THRESHOLD** コントローラー: リミッターのスレッシュホールド (しきい) 周波数を決定します。
- ⑰ **LIMITER** スイッチ: 全てのリミッターを起動します。ゲインコントローラー上部の **LIM-LED** は出力レベルがリミッターの設定値を超えた時に点灯し、出力信号をカットします。

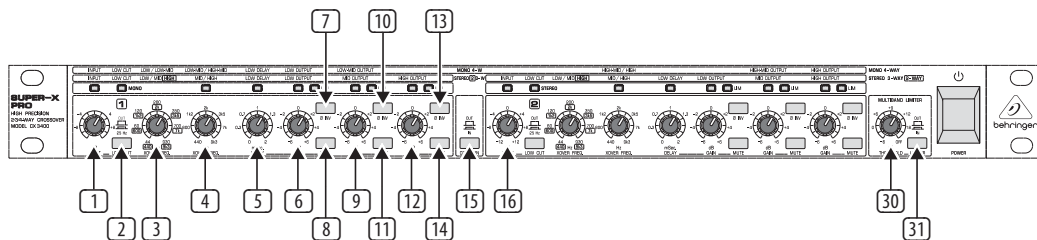


図 16: SUPER-X PRO

- ④ および ⑪ **MID OUTPUT** ジャック: Mid 出力信号用コネクター。
- ③ および ⑩ **HIGH OUTPUT** ジャック: High 出力信号用コネクター。
- ⑧ **MODE** スイッチ: ステレオ 3 ウェイ・オペレーションでは 2 つのスイッチを共にオフにします。装置後部の表示に注意してください。
- ◇ このスイッチのオン・オフの際には、再生装置の電源を必ず切ってください。スピーカーの電源を投入した状態での切替えは雑音の発生につながり、システムやスピーカーの故障の原因となります。
- ⑨ **LOW SUM** スイッチ: ステレオモードでの使用中には **LOW SUM** スイッチで 2 つの Low シグナルパスを合成し、チャンネル 1 の Low 出力端子に出力することができます。この機能はとくにサブウーファー使用時に役立ちます。
- ⑫ **LOW (LF SUM) OUTPUT** ジャック: Low 出力信号用コネクター。
- ⑬ **XOVER FREQ.** スイッチ: 装置前面の **LOW/HIGH XOVER FREQ.** コントローラーの調整範囲切替え用スイッチ。調整範囲は 45 から 960 Hz まで、もしくは 450 Hz から 9.6 kHz までです。
- ◇ このスイッチのオン・オフの際には、再生装置の電源を必ず切ってください。スピーカーの電源を投入した状態での切替えは雑音の発生につながり、システムやスピーカーの故障の原因となります。
- ⑭ **INPUT** ジャック: 入力信号用コネクター。

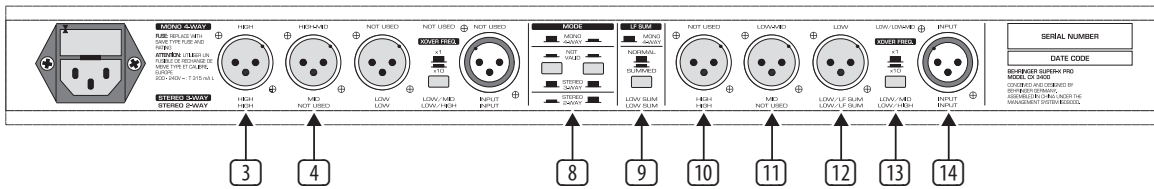
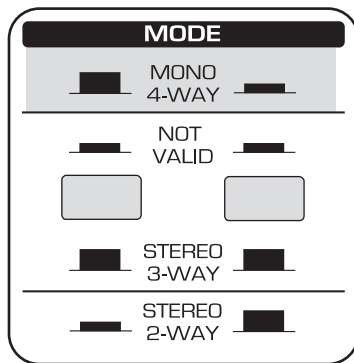


図 1.7: SUPER-X PRO 後部のアクティブ・スイッチ類

### 1.3.3 モノラル 4 ウェイ・オペレーション

装置後部にある 2 つの **MODE** キーでステレオ 4 ウェイ・オペレーションモードを起動すると、フロントパネル上、第一チャンネル **LOW CUT** スイッチの上にある **MONO-LED** が点灯します。

図 1.8: モノラル 4 ウェイ・オペレーション時における **MODE** スイッチの正しい設定

つづいてフロントパネル上、アクティブ・コントローラーの上部に位置する **LED** が点灯します。この **LED** の点灯は選択されているオペレーションモードでどのコントローラーが作動しているかを示します。コントローラーの機能はコントローラーパネルのフィールド上に記載されています。

- ① **INPUT** コントローラー: 入力ゲインを  $\pm 12$  dB の範囲で設定するために使用します。

- ② **LOW CUT** スイッチ: このスイッチを押すと 25 Hz ハイパス・フィルターが起動し、ウーファーを低周波音声から保護します。
- ③ **LOW/LOW-MID XOVER FREQ.** コントローラー: Low と Low Mid の両バンド間の境界周波数を決定します。装置後部の **XOVER FREQUENCY** スイッチがオンになっている場合、周波数レンジは表示の十倍となります。
- ④ **LOW-MID/HIGH-MID XOVER FREQ.** コントローラー: Low Mid と High Mid の両バンド間の境界周波数を決定します。
- ⑤ **DELAY** コントローラー: Low 音声のディレイ (2 ms まで) を設定します。この機能は各システムの音声信号の位相を合わせるのに役立ちます。
- ⑥ **LOW OUTPUT** コントローラー: Low バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑦ **LOW PHASE INVERT** スイッチ: Low 出力の位相のインバート (逆転) 用スイッチ。
- ⑧ **LOW MUTE** スイッチ: Low バンドをミュートに切替えます。
- ⑨ **LOW-MID OUTPUT** コントローラー: Low Mid バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- ⑩ **LOW-MID PHASE INVERT** スイッチ: Low Mid 出力の位相のインバート (逆転) 用スイッチ。
- ⑪ **LOW-MID MUTE** スイッチ: Low Mid バンドをミュートに切替えます。

- 15 **CD HORN** スイッチ: コンスタント・ダイレクティビティ・ホーン (Constant Directivity-Horn) の使用中に最高周波数域の特殊な周波数補正を行いません。
- 19 **HIGH-MID/HIGH XOVER FREQ** コントローラー: High Mid と High の両バンド間の境界周波数を決定します。
- 24 **HIGH-MID OUTPUT** コントローラー: High Mid バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- 25 **HIGH-MID PHASE INVERT** スイッチ: High Mid 出力の位相のインバート (逆転) 用スイッチ。
- 26 **HIGH-MID MUTE** スイッチ: High Mid バンドをミュートに切替えます。
- 27 **HIGH OUTPUT** コントローラー: High バンドの出力レベルを  $\pm 6$  dB の範囲で設定します。
- 28 **HIGH PHASE INVERT** スイッチ: High 出力の位相のインバート (逆転) 用スイッチ。
- 29 **HIGH MUTE** スイッチ: High バンドをミュートに切替えます。
- 30 **THRESHOLD** コントローラー: リミッターのスレッシュホールド (しきい) 周波数を決定します。
- 31 **LIMITER** スイッチ: 全てのリミッターを起動します。ゲインコントロール上部の LIM-LED は出力レベルがリミッターの設定値を超えた時に点灯し、出力信号をカットします。

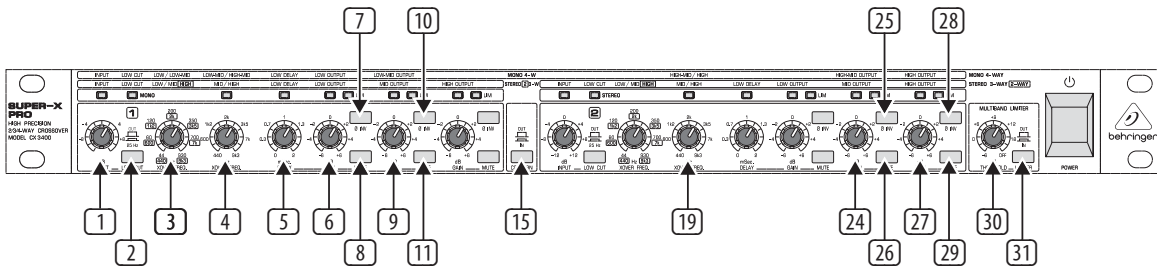


図 1.9: SUPER-X PRO フロントパネルのアクティブ・スイッチ類

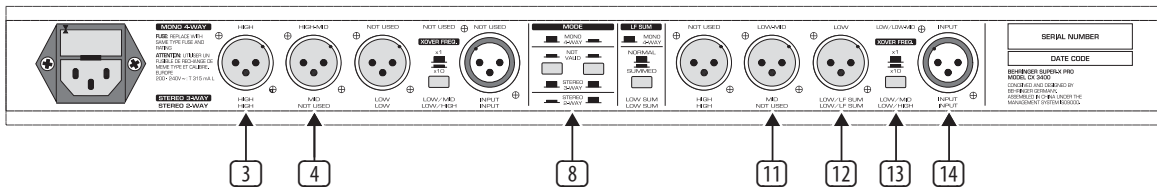


図 1.10: SUPER-X PRO 後部のアクティブ・スイッチ類

- 3 **HIGH OUTPUT** ジャック: High 出力信号用コネクター。
- 4 **HIGH-MID OUTPUT** ジャック: High Mid 出力信号用コネクター。
- 8 **MODE** スイッチ: モノラル 4 ウェイ・オペレーションでは右のスイッチをオンにします。装置後部の表示に注意してください。
- ◆ このスイッチのオン・オフの際には、再生装置の電源を必ず切ってください。スピーカーの電源を投入した状態での切替えは雑音の発生につながり、システムやスピーカーの故障の原因となります。
- 11 **LOW-MID OUTPUT** ジャック: Low Mid 出力信号用コネクター
- 12 **LOW OUTPUT** ジャック: Low 出力信号用コネクター
- 13 **XOVER FREQ** スイッチ: 装置前面の LOW/LOW MID X-OVER FREQ. コントローラーの調整範囲切替え用スイッチ。調整範囲は 44 から 930 Hz まで、もしくは 440 Hz から 9.3 kHz までです。
- ◆ このスイッチのオン・オフの際には、再生装置の電源を必ず切ってください。スピーカーの電源を投入した状態での切替えは雑音の発生につながり、システムやスピーカーの故障の原因となります
- 14 **INPUT** ジャック: 入力信号用コネクター。

## 2. 設置方法

### 2.1 ラックへの組み込み

Die BEHRINGER SUPER-X PRO は 19 インチラックへの組み込みに 1U の高さを必要とします。背面のコネクターの接続のため、装置の後ろには 10 cm 程度の空間を設けてください。

十分な換気の確保に留意し、また装置の加熱を防ぐため、装置をパワーアンプや暖房器具のそばに設置することは避けてください。

### 2.2 電源への接続

SUPER-X PRO をコンセントに接続する前に、装置が供給電源に合わせて設定されていることを必ず確認してください。メインコネクターのヒューズホルダーには 3 つの三角形マークが記されています。このうち、2 つの三角形は向かい合った位置に記されており、CX3400 はこのマークの横に記された電圧にセットされています。ヒューズホルダーを 180° 回転させると、この設定を変更することができます。注意: この項目は特定の供給電圧用に設定されている輸出用モデルには当てはまりません。

電源への接続には標準型 IEC コネクター付きケーブルを使用します。このケーブルは必要な安全基準を満たしています。



### 2.3 オーディオ接続端子

BEHRINGER SUPER-X PRO CX3400 は電子サーボバランス型の入出力端子を標準装備しています。本装置のサーキットデザインはバランス信号のハムを自動的に抑制し、大音量での使用時にも安定した性能を保証しています。外部で発生したハムも効果的にカットします。同じく自動的に働くサーボ機能はアンバランス型の端子を検出し、入出力間のレベル差の発生を防ぐために内部作動レベルを切替えます (6 dB 補正)。

◆ 本装置の設置は必ず専門家が行って下さい。設置および操作の際には本装置を完全な状態で作動させるため、作業者の接地を十分に確保してください。

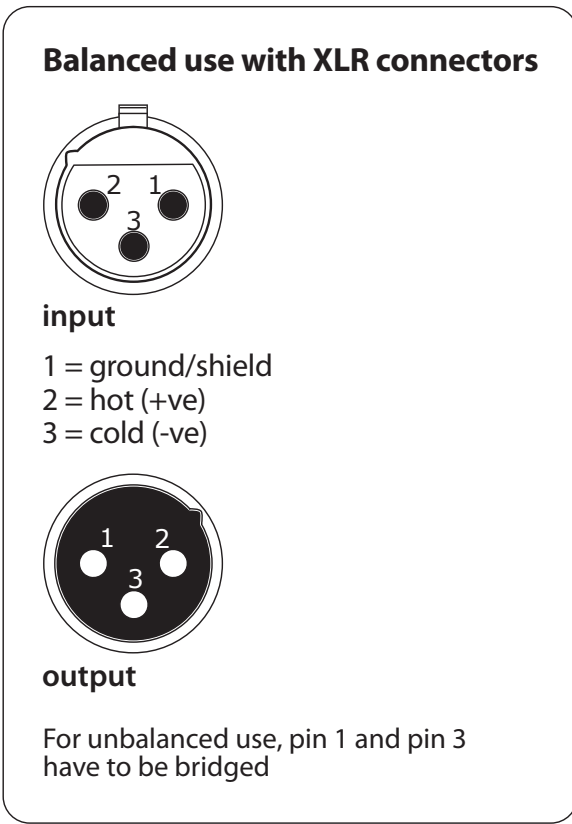
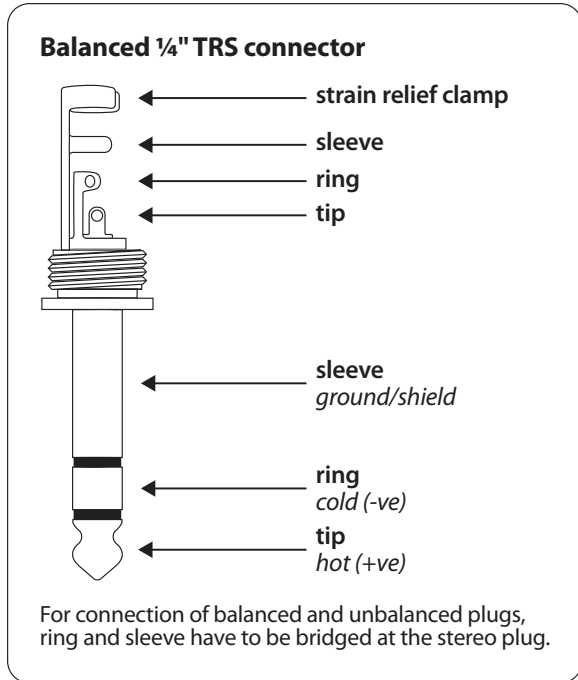
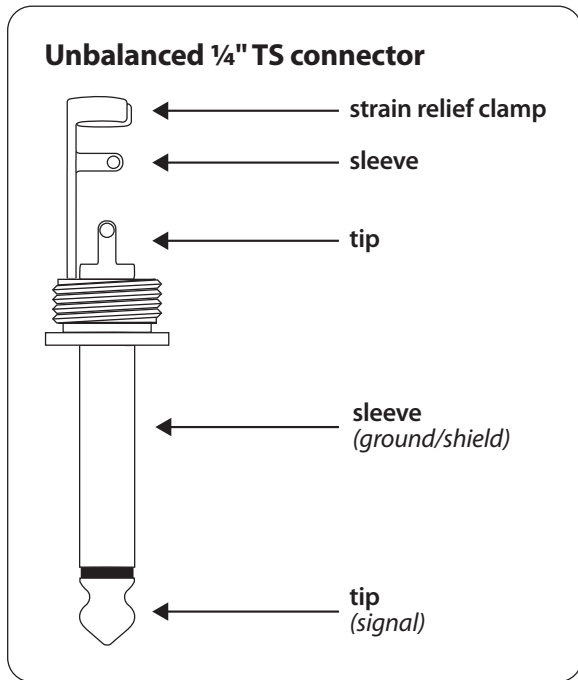


図 3.1: 各種プラグの比較

## 3. 技術仕様

## 入力

|         |                                       |
|---------|---------------------------------------|
| コネクタ    | XLR                                   |
| タイプ     | 電子サーボバランス型                            |
| インピーダンス | >50k Ohm / バランス、<br>>25k Ohm / アンバランス |
| 最高入力レベル | +22 dBu typ.、バランス・アンバランス              |
| CMRR    | >40 dB、typ. >55 dB/1 kHz              |

## 出力

|         |                                   |
|---------|-----------------------------------|
| コネクタ    | XLR                               |
| タイプ     | 電子サーボバランス型                        |
| インピーダンス | 60 Ohm / バランス、<br>30 Ohm / アンバランス |
| 最高出力レベル | +20 dBm / バランス・アンバランス             |

## システム特性

|                 |   |                  |
|-----------------|---|------------------|
| バンド幅            | 20 Hz から 20 kHz、+0/-0.5 dB                |                  |
| 周波数レンジ          | <5 Hz から >90 kHz、+0/-3 dB                 |                  |
| ノイズ比            | 基準: +4 dBu、<br>20 Hz から 20 kHz、unweighted |                  |
|                 | <b>ステレオモード:</b>                           | <b>モノラルモード:</b>  |
| Low Output      | >93 dBu                                   | >93 dBu          |
| Low-Mid Output  |   | >94 dBu          |
| Mid Output      | >95 dBu                                   |                  |
| High-Mid Output |   | >94 dBu          |
| High Output     | >92 dBu                                   | >88 dBu          |
| ダイナミックレンジ       | >106 dB、unweighted                        |                  |
| THD & Noise     | <b>リミッター・オン:</b>                          | <b>リミッター・オフ:</b> |
|                 | 0.04%                                     | <0.5%            |
| クロストーク          | High to Low:                              | <93 dB           |
|                 | High to Mid:                              | <94 dBu          |
|                 | Mid to Low:                               | <95 dBu          |
|                 | High to High-Mid:                         | <95 dBu          |
|                 | High-Mid to Low-Mid:                      | <95 dBu          |
|                 | Low-Mid to Low:                           | <92 dBu          |

## クロスオーバー

|                  |  |                  |
|------------------|--|------------------|
| フィルタータイプ         | Linkwitz-Riley、24 dB/Octave、<br>state-variable |                  |
| ステレオモード周波数       | <b>x1</b>                                      | <b>x10</b>       |
| Low/High         | 44 - 930 Hz                                    | 440 Hz - 9.3 kHz |
| Low/Mid          | 44 - 930 Hz                                    | 440 Hz - 9.3 kHz |
| Mid/High         | 440 Hz - 9.3 kHz                               |                  |
| モノラルモード周波数       | <b>x1</b>                                      | <b>x10</b>       |
| Low/Low-Mid      | 44 - 930 Hz                                    | 440 Hz - 9.3 kHz |
| Low-Mid/High-Mid | 440 Hz - 9.3 kHz                               |                  |
| High-Mid/High    | 440 Hz - 9.3 kHz                               |                  |

## ファンクションキー

## 装置前部

|              |  |
|--------------|--|
| Low Cut      | 25 Hz Butterworth を起動、<br>12 dB/Octave ハイパスフィルター |
| Mute         | 各出力をミュートに切替え                                     |
| Phase Invert | 各出力信号の位相を逆転                                      |
| CD Horn      | 3.5 kHz 以上の CD Horn 周波数レンジ<br>を補正                |
| Limiter      | 全ての出力のリミッター機能を起動                                 |

## 装置後部

|                 |  |
|-----------------|--|
| Xover Frequency | 周波数レンジを十倍に切替え  |
| Mode            | ステレオ / モノラルおよび 2/3/4<br>の各ウェイ・オペレーション モード<br>を切替え                  |
| LF Sum          | ステレオ / モノラルベースの切替え<br>ON = チャンネル 1 のレベルを 6 dB ブ<br>ースト、チャンネル 2 は固定 |

## コントローラー

|                  |                               |
|------------------|-------------------------------|
| Input            | 入力ゲインの設定 (+/-12 dB)           |
| Xover Frequency  | クロスオーバー周波数の設定                 |
| Delay Low Output | のディレイを設定 (0 から 2 ms)          |
| Gain             | 出力ゲインの設定 (+/-6 dB)            |
| Threshold        | リミッター設定値の変更<br>(-6 dB から OFF) |

## コントローラー

### 供給電力

|              |  |
|--------------|--|
| 米国 / カナダ     | 120 V~, 60 Hz  |
| 英国 / オーストラリア | 240 V~, 50 Hz  |
| ヨーロッパ        | 230 V~, 50 Hz  |
| 一般輸出モデル      | 100 - 120 V~,<br>200 - 240 V~,<br>50 - 60 Hz         |
| 消費電力         | 最大 22 W  |
| ヒューズ         | 100 - 120 V~: T 630 mA H<br>200 - 240 V~: T 315 mA H |
| 電源ケーブル       | 標準 IEC コネクター付きケーブル                                   |

### 外形寸法 / 重量

|      |  |
|------|--|
| 寸法   | 1.75 x 19 x 8.5" / 44.5 x 482.6 x 215 mm |
| 重量   | 2.5 kg                                   |
| 運搬重量 | 3.5 kg                                   |

BEHRINGER 社は最高の品質水準を保つ努力を常に行っています。必要と思われる改良等は予告なしで行われますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違する可能性があります。



We Hear You